

## KKシートノロ止めシール(剥離時の残存防止に向けて)のご案内

令和1年5月 協立エンジ(株)

### 1. 目的

コンクリート打設時にKKシートにあけた鉄筋用孔周囲にコンクリートのノロがまわる  
ことにより、KKシート剥離時にコンクリート表面付近にKKシートの端切れが残る事例が  
あります。  
この事例を解消するために、鉄筋用孔周辺に貼り付けるノロ止めシールを開発しました。  
このシールを使用することにより、鉄筋周囲のノロ漏れが抑制でき、KKシートをノロが  
巻き込むことなく、KKシートの端切れを残さずに剥離させることができます。

以下に、効果および使用手順について記載します。

### 2. 効果

#### ①コンクリート打設時



#### ②型枠撤去前



#### ③型枠解体(KKシート剥離)



#### ④撤去した型枠(KKシート)



#### ⑤撤去したKKシートの鉄筋孔周囲

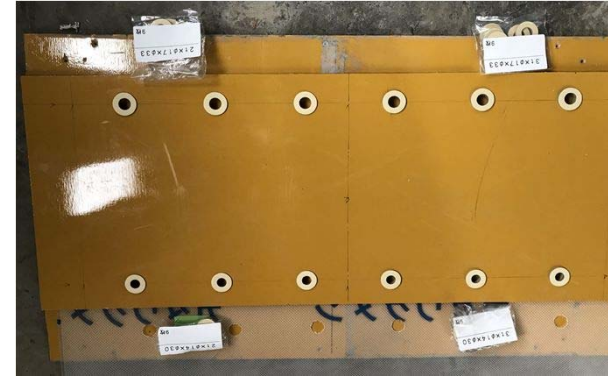


#### ⑥型枠(KKシート)撤去後の鉄筋周辺



### 3. 使用手順

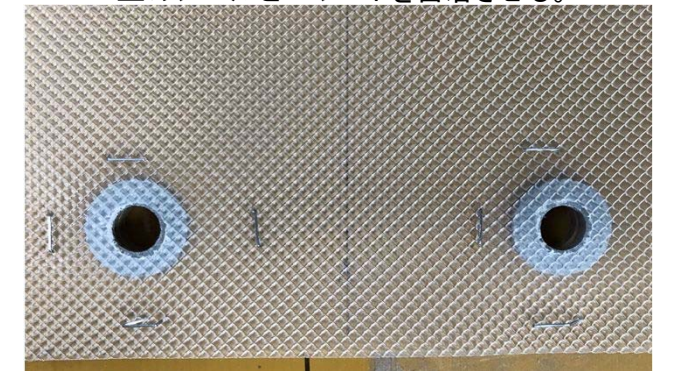
- ①型枠に鉄筋用の穴をあけ、ノロ止めシールを貼る。②ノロ止めシール孔径は鉄筋公称径+1mm  
(両面接着シール仕様です。) 型枠削孔径は鉄筋公称径+3mm  
同一位置でKKシートにコテ(弊社販売品)を使用して ノロ止めシールはD13用、D16用、D19用を用意  
穴あけ。 シール厚は2mm。



- ②ノロ止めシールの紙を剥がし、KKシートを貼付。  
KKシートは基本的にタッカー留め。



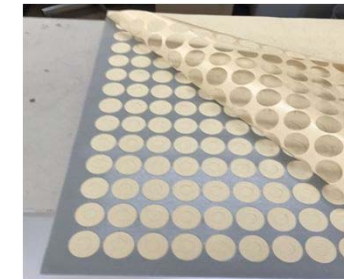
- ③鉄筋孔の周囲には4箇所でタッカー留めする。  
コンクリートノロがKKシート背面にまわらないように  
ノロ止めシールとKKシートを密着させる。



- ④鉄筋を挿入。ノロ止めシールスポンジ部を損傷  
させないようにゆっくり挿入。



ノロ止めシール販売形態  
500mm×500mmのシート状で販売



500×500シート1枚当たりの入数  
D13用 182個/枚  
D16用 156個/枚  
D19用 132個/枚